

ミシガンの冬のスポーツ

滋賀から雪の報せが届き始めていますが、ミシガンでもしっかりと雪が積もってきました。冷え込んだ今朝の気温は -15°C 。凍り付いた車を溶かすことが、最近の朝の日課ですが、どの街でもクリスマスを迎える楽しいイベントが目白押しなので、休日もついつい誘い出されてしまいます。さまざまな趣向をこらしたリースやツリーのオーナメントが、お店はもちろん、役所や歩道のちょっとした花壇にも飾られ、夜はイルミネーションで街中が輝いています。

ウィンタースポーツも盛んです。ミシガン州は南部地域でも雪だるまが固まらないくらいのパウダースノーで、スキーが存分に楽しめそうですが、ミシガンは土地が平坦なため、日本に多くあるダウンヒルのスキー場は少ないようです。代わりに多くの公園では、トレッキングコースでクロスカントリーができますし、ちょっとした丘があれば、チュービング（大きなチューブに乗って滑り下りる、ブレーキなし！）やソリを楽しむ子どもたち（そして大人も）で溢れています。

また、スケートも人気です。アメリカではアイスホッケーが、フットボールやベースボール、バスケットなどに並ぶ主要スポーツの一つで、頻繁にテレビ中継されていますし、そのアイスリンクが一般開放される施設もたくさんあります。選手同士が激しくぶつかり合うリンクで、足元おぼつかなく滑るのは少し申し訳なく思いながらも、立派なスタジアムで滑るのは何とも爽快。大きな街では、中央駅前などの公園に冬期限定の屋外アイスリンクが現れ、ちょっとした遊園地のようになっています。

ところで、年が明ければ韓国・平昌での冬季オリンピック・パラリンピックが始まりますが、日本のフィギュアスケート選手がデトロイト地域に来ているという話を聞きました。須崎海羽（すざき・みう）選手と木原龍一（きはら・りゅういち）選手のペアが、デトロイト・スケーティング・クラブで、佐藤有香コーチとともにオリンピックに向けた練習をされているそうです。デトロイト地域には、多くの充実した施設や名コーチが所属するスケートクラブがあり、街もグローバル化しているため、米国内はもちろん、海外からも選手がやってくるのだとか。

冬の厳しさは、デメリットばかりではありませんね。



ミシガン州立大学のアイスリンク